

# 判例から読み解く 政務活動費の 適正支出の境界線

5月1日(金) in 東京

10:00 ~ 16:00

※途中1時間の昼休憩があります。

同時開催！  
オンラインセミナー

1. 政務活動費とは
2. 政務活動とその他の議員活動が併存した場合の按分率
3. マニュアル・手引き作成における注意点
4. 最新の判例に基づく各費目の支出判断例
5. 政務活動費と会計年度
6. 備品の所有権の取り扱い
7. 収支報告書・領収書の公開における留意点



講師：**廣瀬 和彦**

【(株)廣瀬行政研究所代表取締役・元全国市議会議長会法制参事】

慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程卒。明治大学法学部卒。明治大学政経学部講師・明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科講師等として活躍。著書は、「Q & A 議会運営ハンドブック」「地方議員ハンドブック」「政務調査費ハンドブック」(すべてぎょうせい) など多数。

(株)廣瀬行政研究所